

令和5年3月29日(水) 10:00~10:40

まちづくり課 商工観光係

於：宇美町役場2階大会議室左

第8回 宇美町地域公共交通会議議事概要

1 開会挨拶

- ・会長(原田副町長)が行う。
のるーと宇美の運行開始について
ハピネス号運行終了について西鉄バス二日市営業所の方へお礼
JR宇美駅前待合所の開設について

2 報告事項

(1) のるーと宇美の運行に関する近況報告について

(事務局) 資料1説明

(会長) ご質問、ご意見等有れば。

(委員) 以前の会議でハピネス号の現利用者への周知、のるーとへ移行していくような指導をしていく話があったと思うが、そのあたりはどうなっているのか。

(事務局) ハピネス号車内の張り紙で、運行が終了する旨とのるーとの利用サポートを行っている旨をお知らせしている他、広報でもご案内している。また、ハピネス号の利用者の方も窓口に来て、のるーとの利用方法についてどうしたらいいか相談があるので、その時に一緒にハピネス号に乗っている方にもお知らせくださるようお願いするなどして、直接的にも周知している。

(委員) 二点質問があります。

一点目としては、登録者数が2,288名とあるが、町の総人口約37,000人のうち、KPI値としてどのくらいを目標値として定めているのか。

二点目としては、総乗車数2,831名とあるが、登録者数のうち何名くらいが実乗車数なのか、分かれば知りたい。

(事務局) 一点目について、登録者数の目標値としては、特段設けてはいないが、1日の目標としては、160名程度を想定している。なので、今は半分ほどの達成率となっている。来年度については1日200名程度の利用者数を目標としている。

二点目について、実乗客数については、実際に乗っている方は365名。このデータは古いものであるので、実際にはここから増えている。

(委員) 実乗車数約400名弱から、総乗客数2800名程度ということは、リピーターというか、この一か月半で結構回数を使われているという認識でよろしいか。

(事務局) 結構です。

- (会 長) 今、一日の利用者の平均としては 80 人となっているが、多い日で 140 人ほどの日もあったのでは。
- (事務局) 最高で 2 月 22 日に 147 名という日があった。昨日が 130 名程度となっており、日によってバラツキはあるが、徐々に利用者が増えてきている。
- (委 員) 現在ハピネス号は無料で利用できるが、有償になることに対するご意見や批判等の声は寄せられているか。バス会社のほうには、直接的には届いていない。
- (事務局) ハピネス号に乗ってアンケートを取った時のことであるが、有償になることに関してはそこまで抵抗は感じられなかった。無料の方がありがたいけれど、有償になったら回数は減ったとしても乗りますという回答が多かった。中には一部、有償になることに関して、大変になるという声はあったけれども、割合としては有償でも構わないという方が多かった。
- (会 長) 運行開始にあたって、アプリをダウンロードした方には 800 円クーポンを渡している、そして 3 月いっぱいは一律 100 円引きで利用できる。これが 4 月になると料金が 200 円になり、合わせてハピネス号がなくなる。これがどう推移していくか、注意深く見ていく必要がある。事務局からも報告があったように、利用時間帯としては、満遍なく利用してもらっている。当初の予定では、病院や買い物の利用で比較的午前中に集中するかと予想していたが、実際には時間を問わず利用していただいて、皆さんの自分の時間に合わせて行動していることが見受けられる。今後も周知を図りながら利用促進に努めたい。
- 実際の平均の待ち時間が 17 分というのは、ほぼ想定内か。
- (事務局) 想定内ではある。もう少し乗り合いがうまくつながっていけばという思いもあるが、ハピネス号に比べればいいのかなという感覚。
- (会 長) 委員のみなさんはもう乗っているか。
- (委 員) 今日も乗ってきた。運転手さんがとても優しく心遣いがある。感謝している。
- (会 長) 事業者さんへの言葉もあったが、現場の方は大変でしょうか。
- (委 員) タクシー感覚で乗ってこられる。乗り合いのため、ルートがちょっとずれると「どこに行きよるとね？」と問われる。また、必ず運転席のすぐ後ろに座られる方は、ずっと運転手に話しかけてくるから、それがちょっと辛いという声がある。運行自体はいい感じに運行しているのではないか。
- (委 員) 狭くて通れない道が出てきているので、その都度西鉄さんに言っているが、改善してもらわないといけない。タクシーのお客さんも結構のるーとについて聞かれるので、役場のほうに連絡してもらって登録してもらおう形で増やしていけばいいかなと思う。
- (会 長) 今後データが蓄積されていく中で、一本松公園までバスが行くので、登山シーズンなどに宇美町を訪れる方にぜひ利用いただきたい。年齢等データが蓄積されれば、つぶさにお示ししたい。

(委員) 平均待ち時間が17分ということは、仕方ないと思うが、急ぎの時の予約よりも事前予約が優先されているという認識でよろしいか。福祉バスを利用されている方が、4月からどうしようと言っている。すぐ来てほしい、せめて30分後には来てほしいという気持ちがある様子。

(事務局) 事前の予約を優先させるので今すぐ乗りたいという希望に対しては、「予約が空いていれば可能」というお答えしかできない。予定が決まったら、事前に予約をお願いしますと窓口やお電話でもお話している。

(委員) 今まで福祉バスに乗っている方は、決まった時間に行けば来ていたので、なんとかのる一とに慣れて一緒に乗ろうと誘ってはいるけれど、やはり事前予約が必要ということ。

(事務局) たとえば一緒に来ていただいたら、そこでサポートもできるので声をかけていただければ。

(会長) 大井先生は本日大学の方からウェブでご参加いただいている。何かご意見等あれば。

(委員) ない。

(2) のる一と宇美のミーティングポイントについて

(事務局) 資料2、2-1 説明

6か所のミーティングポイント検討箇所は今後、会議に諮りながら決定していく。

(委員) 新規の神武原5丁目のポイントであるが、ここは8件ほどしか住居がなく、独居老人宅は2世帯。ここは車でないと生活ができない。山道で離合もできない経路だが、新たにバス停を作るとするのは要望があるのか、運行が非効率になるのではないのか。

(会長) バス停の設定をするにあたって、あらかじめ町民の方にもアンケート等を取っている。ここは蘇辺という地区になり、この地区の方にもあえてアンケートを送付させていただいた。特別その地点ではここから要望等もなかった。合わせて、地域活性化委員会等でお諮りさせていただく中で、特にご意見なくバス停を設定させていただいたけれども、実はつい先日、3月の町議会定例会の中で議員の中から「なぜここにバス停がないのか、公平性に欠くのではないのか」と意見が出た。要望があった訳ではないけれども、集落がある限りはそこまでバスを行かせるべきではないかと。即座には叶わないが、この会であらためて協議させていただきたい。

(委員) のる一に関しては、福祉的な要素まで取り入れて運行すると逆に非効率になる。そういうことまで鑑みながら進めていただきたい。

もう一点、ミーティングポイントのシートを剥がしてあるところもあった。マジックで書いて上からガムテープを貼っているところもあった。ミーティングポイントを設定するときに、近くの住民の方の理解は得られたのか。

(事務局) 基本的には邪魔にならないところに設定していたが、こちらの配慮が足りないところもあり、いくつかご意見を頂いている。ご自宅の前に設定しているところが数か所ありましたので、事前に回って今のところ承諾を頂いている。変更の要望があった2か所の地点についても、2ヶ月間様子を見てくださいとお願いをして、今のところ承諾を頂いている。4月に入ったら状況等を聞き取りして、必要に応じて再設定を考えていきたい。ご指摘の通り、近隣の住民の方に配慮しながら進めさせていただきたい。

(委員) いたずらに関しては、誰がやったのかはわからないけれども、理解していただけない方も、中には相当数いるのではないかと危惧している。

(会長) 運行開始して2ヶ月のうち、2か所いたずらがあって張り直しをしている。これからも周知を図っていきたい。アプリを使ってアンケート等も行っているところなので、利用者、事業者の方の声を聞きながら運用していきたい。

3 その他

(1) 令和5年度以降の委員の委嘱について

(事務局) 資料3、4説明

(2) 宇美駅前広場待合所について

(事務局) 資料5説明

令和5年4月3日(月)オープン予定

中のモニターでは町の情報を表示している。Wi-Fiも設置している。

(会長) この中は冷暖房完備している。この場所で、バス、JRを待ついただければ。また、ここを利用してのるーとアプリの説明会等など対応したい。

JR宇美駅横のトイレについては、令和5年度に内部の改修予定。